

受付年月日	年 月 日
伺い年月日	年 月 日
決裁年月日	年 月 日
支給年月日	年 月 日
支給年月日	年 月 日
記入不要	

支給支払決議書				
常務理事	事務長	課長	係長	担当
記入不要				
資格	資格	支払年月日	年	月

保険証に記載してある記号番号

**被保険者
被扶養者**

療養費支給申請書 (第 1 回目)

被保険者証の記号・番号	記号 123	被保険者が勤務する(していた)事業所の番号 456789	名称 ○○株式会社
傷病名	屈折性弱視	発病又は負傷の年月日	年 不詳 月 日
発病又は負傷の原因	先天性		
傷病の経過			
診療又は手当を受けた医療機関の名称・所在地・医師の氏名	名称 ××医院	所在地 及び電話番号 〒 123-4567 ○○県××市△町1-2-3 123 (456) 7890	氏名 山田 一郎
診療又は手当の内容	内容 治療用眼鏡を装着	入院期間 自 年 月 日 至 年 月 日 コルセット装着日 年 月 日	
診療又は手当を受けた期間	自 H24年 4月 22日 から治療中 至 年 月 日 日間	診療又は手当に要した費用の金額 金 15,750円也	
診療又は手当が被保険者の選定に係る特別の病室の提供、その他厚生大臣が定める療養を含むときはその旨	治療用眼鏡等は支給上限額がありますのでご注意ください <眼鏡> 支払額が36,701円以上の場合、未就学児は30,768円まで、就学～8歳児は26,922円まで支給 <コンタクトレンズ> 支払額が15,401円以上の場合、未就学児は12,911円まで、就学～8歳児は11,297円まで支給		
療養の給付又は特定療養費若しくは家族療養費の支給を受ける事が出来なかつた理由			
第三者の行為による負傷のとき	被扶養者(お子様)の氏名・生年月日・続柄	者の氏名	者の住所
被扶養者に関する申請のとき	氏名 健康 花太郎	生年月日 昭和 18年 2月 4日	被保険者との続柄 長男
振込み希望の金融機関	○ ○ 銀行 金庫 組合	本店 普 支店 当	口座番号 1234567 被保険者名義者 健康 太郎
被保険者本人名義の口座	上記の通り申請します。 提出日 H24年 5月 1日		
京葉ガス健康保険組合理事長 殿	被保険者の住所 ○○県△△市××町 1-2-3	氏名 健康 太郎	

注)
・医療機関、購入業者等へ支払った領収書(原本)を必ず添付してください
・輸血及びコルセット等、治療用装具購入・はり、灸、マッサージは夫々医師の(必要)証明・同意を記載した書類を添付

記入例① 小児(9才未満)弱視等の治療用眼鏡等

□■ 添付書類 ■□

治療用装具等の領収証・明細書

医師の証明書や意見書、指示書など

※ 医師の証明書等に記載されている日付は、領収証の日付より前か同日になつていなければなりません

なお、更新の場合は更新前眼鏡等の装着期間が、5才未満は1年以上、5才以上は2年以上、必要となります。

注射料	皮下筋肉内 静脈内 その他	回 回 回	円
検査 レントゲン料	透視 造影剤	回 回 回	円
処置	材料	回 回	円
手術料	麻酔 薬剤	回 回	円
入院料	(自) 月 日(至) 月 日 給食 無食 その他() 入院年月日 平成 年 月 日	日間 日間 日間	円
その他		合計	円
記入不要			
上記のとおり領収(診療)いたしました。 住所 年 月 日 医師 名称 氏名			

注)
・上記明細書に替えて同様の明細書を作成し交付して頂いても結構です
・すでに領収書を発行しているときは、「領収」の字句を消して「診療明細書」としてください。
・歯科診療の場合は、別に領収(診療)明細書を作成してください。
・輸血及びコルセット等治療用装具に関する申請のときは、「治療の為必要と認める旨の証明書」を交付してください
この場合、上の領収(診療)明細書の記入は必要ありません。
・はり、灸、マッサージのときは上記明細書に替えて施術内容を記載した申請書等を交付してください

委任状	被保険	本請求に基づく給付金に関する権限を代理人に委任します。 年 月 日
被保険者以外の方が受領する場合のみ記入 振込先口座は代理人名義のものを記入し、 被保険者との続柄が証明できる書類を添付してください 例:住民票(世帯全員・続柄記載)・戸籍謄本		
振り込み 希望の金 融機関名	組合 支店 当座	

領収書	金 京葉ガス健康保険組 年 月 日
記入不要	

受付年月日	年 月 日
伺い 年月日	年 月 日
決裁 年月日	年 月 日
支給年月日	年 月 日
支給年月日	年 月 日

支給支払決議書				
常務理事	事務長	課長	係長	担当
資格	記入不要	記入不要	記入不要	記入不要

記入不要

どちらかに○
被保険者 … ご本人
被扶養者 … ご家族

保険証に記載
してある記号番号

被保険者
被扶養者

療養費支給申請書

(第 1 回目)

被保険者証の記号・番号	記号 123 番号 456789	被保険者が勤務する(していた)事業所の名称	○○株式会社 ○○県××市△町1-2-3		
傷病名	○○鞄帯損傷		発病又は負傷の年月日	H24年4月22日	
発病又は負傷の原因	マラソン中に転倒				
傷病の経過	経過観察中				
診療又は手当を受けた医療機関の名称・所在地・医師の氏名	名称 ××医院 氏名 山田 一郎	所在地 及び電話番号	〒123-4567 ○○県××市△町1-2-3 123 (456) 7890		
被保険者の記入するところ	内容 ○○装具の着用		自 年 月 日 入院期間 至 年 月 日 コルセット装着日 H24年4月30日		
診療又は手当を受けた期間	自 H24年4月22日 から治療中 至 年 月 日 日間	診療又は手当に要した費用の金額	金 19,800円也		
診療又は手当が被保険者の選定に係る特別の病室の提供、その他厚生大臣が定める療養を含むときはその旨					
療養の給付又は特定療養費若しくは家族療養費の支給を受ける事が出来なかつた理由					
第三者の行為による負傷のとき	事実内容 装着者がご家族の場合は記入		届け出 加害者の氏名 加害者の住所		
被扶養者に関する申請のとき	氏名 健康 花太郎	月日(平) 18年2月4日	被保険者との続柄 長男		
振込み希望の金融機関	○○銀行 金庫 組合	本店 普 支店 当	口座番号 1234567 被保険者フリガナ ケンコウ タロウ		
被保険者本人名義の口座	上記の通り申請します。				
提出日 H24年5月1日					
被保険者の 住所 ○○県△△市××町 1-2-3 氏名 健康 太郎					
京葉ガス健康保険組合理事長 殿					

注) ・医療機関、購入業者等へ支払った領収書(原本)を必ず添付してください
・輸血及びコルセット等、治療用装具購入・はり、灸、マッサージは夫々医師の(必要)証明・同意を記載した書類を添付

記入例② 治療用装具

(歩行補助器等・四肢のリンパ浮腫治療のための弾性着衣等)

□■ 添付書類 ■□

治療用装具等の領収証・明細書

医師の証明書や意見書、指示書など

※ 医師の証明書等に記載されている日付は、領収証の日付より前か同日になつていなければなりません

~ 健保で申請書受付後、必要と判断した場合は他の書類の提出を求める場合がありますのでご承知ください ~

例: 治療用装具の写真
負傷原因調査票
第三者行為に関する報告書

注射料	静脈内 その他	回	回	回	回
検査 レントゲン料	透視 造影剤	回	回	回	円
処置 手術料	材料 麻酔 薬剤	回	回	回	円
入院料	(自) 月 日(至) 給食 無食 その他() 入院年月日 平成 年 月 日	日間	日間	日間	
その他					合計 円
記入不要					
上記のとおり領収(診療)いたしました。 年 月 日 住所 医師 名称 氏名					

注) ・上記明細書に替えて同様の明細書を作成し交付して頂いても結構です
・すでに領収書を発行しているときは、「領収」の字句を消して「診療明細書」としてください。
・歯科診療の場合は、別に領収(診療)明細書を作成してください。
・輸血及びコルセット等治療用装具に関する申請のときは、「治療の為必要と認める旨の証明書」を交付してください
この場合、上の領収(診療)明細書の記入は必要ありません。
・はり、灸、マッサージのときは上記明細書に替えて施術内容を記載した申請書等を交付してください

委任状	本請求に基く給付金に関する権限を代理人に委任します。 年 月 日				
被保険者	被保険者以外の方が受領する場合のみ記入 振込先口座は代理人名義のものを記入し、 被保険者との続柄が証明できる書類を添付してください 例:住民票(世帯全員・続柄記載)・戸籍謄本				
振り込み 希望の金融機関名	組合	支店	当座	我	

領収書	金 京葉ガス健康保険 記入不要				
年 月 日					

受付年	記入不要
伺い年	記入不要
決裁年	記入不要
支給額	円
支給期間	自 年 至 年

どちらかに○
被保険者 … ご本人
被扶養者 … ご家族

保険証に記載
してある記号番号

被保険者
被扶養者

療養費支給申請書

(第 1 回目)

被保険者証の記号・番号	記号 123 番号 456789	被保険者が勤務する(していた)事業所の名称	○○株式会社 所在地 ○○県××市△町1-2-3	
傷病名	インフルエンザ	発病又は負傷の年月日	H24年2月22日	
発病又は負傷の原因	不明			
傷病の経過	2/22高熱のため医療機関受診 2/28頃快復			
被保険者を受けた医療機関の名称・所在地・医師の氏名	名称 ××医院 氏名 山田 一郎	所在地及び電話番号	〒 123-4567 ○○県××市△町1-2-3 123 (456) 7890	
診療又は手当を受けた内容	内容 検査、投薬	入院期間	自 年 月 日 至 年 月 日 コルセット装着日 年 月 日	
診療又は手当を受けた期間	自 H24年2月22日 至 H24年2月22日	1 日間	診療又は手当に要した費用の金額	金 21,030 円也
被保険者を受けた医療機関の選定に係る特別の病室の提供、その他厚生大臣が定める療養を含むときはその旨	該当するときは記入			
療養の給付又は特定療養費若しくは家族療養費の支給を受ける事が出来なかつた理由	旅行時、保険証を携行していなかった			
第三者の行為による負傷のとき	該当するときは記入			
被扶養者に関する申請のとき	受診者がご家族の場合は記入			
振込み希望の金融機関	健康 花太郎	月日(平) 18年2月4日	被保険者との続柄	長男
被保険者本人名義の口座	上記の通り申請します。			
京葉ガス健康保険組合理事長 殿	被保険者の住所	○○県△△市××町 1-2-3		
氏名 健康 太郎				

注) ①医療機関、購入業者等へ支払った領収書(原本)を必ず添付してください
②輸血及びコルセット等、治療用装具購入・はり、灸、マッサージは夫々医師の(必要)証明・同意を記載した書類を添付

常務理事	記入不要
------	------

記入例③ 急病時、保険証不持で医療機関を受診したとき

□■ 添付書類 ■□
領収証・診療報酬明細書・調剤報酬明細書(薬局で薬が処方された場合)

領収(診療)明細書

(月 日から 月 日迄の分)	患者名 明大 昭平 年 月 日生	傷病名	診療実日数	転帰
診察料 初診 時間外・深夜・休日	円	日 治癒 死亡 中止		
指導料	円			
投薬量 内服 屯服 外用	円			

病院が記入・証明

病院から封緘(のり付け)済封筒を渡されている場合は、記入・証明不要
封筒を開封せずにそのまま添付してください

薬剤 (自) 月 日(至) 月 日 日間 円	
入院料 納食	日間
無食	日間
その他()	日間
入院年月日 平成 年 月 日	
その他	円
	合計 円
上記のとおり領収(診療)いたしました。 年 月 日 住所 医師 名称 氏名	

注) ①上記明細書に替えて同様の明細書を作成し交付して頂いても結構です
②すでに領収書を発行しているときは、「領収」の字句を消して「診療明細書」としてください。
③歯科診療の場合は、別に領収(診療)明細書を作成してください。
④輸血及びコルセット等治療用装具に関する申請のときは、「治療の為必要と認める旨の証明書」を交付してください
この場合、上の領収(診療)明細書の記入は必要ありません。
⑤はり、灸、マッサージのときは上記明細書に替えて施術内容を記載した申請書等を交付してください

委任状	被保険者	本請求に基づく給付金に関する権限を代理人に委任します。 年 月 日
被保険者以外の方が受領する場合のみ記入		
振込先口座は代理人名義のものを記入し、 被保険者との続柄が証明できる書類を添付してください 例:住民票(世帯全員・続柄記載)・戸籍謄本		
振り込み	希望の金融機関名	組合 支店 当座

領収書	金 京葉ガス健康保険組合	記入不要	年 月 日
-----	--------------	------	-------